

表札取り付け説明書 (参考例)

この度は、丸三タカガ表札をご購入いただき、ありがとうございます。
表札の取り付け方法の参考例をご紹介します。

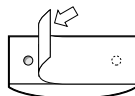
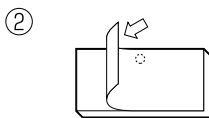
注意 ⚠️ 必ずご確認ください

- ガムテープなどで絶対に表札を仮固定しないで下さい。塗装や文字がはがれる恐れがあります。
- 取付壁面に凹凸や特殊コーティング等がある場合、接着剤が機能しない場合があります。

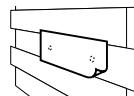
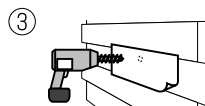
■ 施工方法



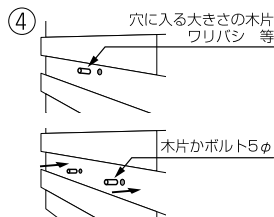
上記のように裏面には、全てひっかけ用の穴が開いています。



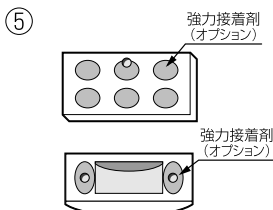
次に添付の型紙でひっかけ用穴の場所を、型紙に写し込みます。



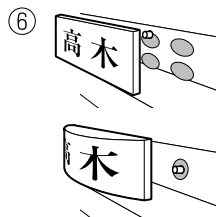
外壁に型紙を合わせ、取り付け場所を決め、型紙の上からドリル等で穴をあける。(深さ10ミリ程)



ひっかけ用の木片か、割りバシ等を、差し込む。
(天然石表札に金属のボルト等を、使用するとサビが表面に出ることがあります)



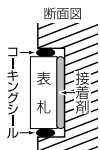
接着剤がはみ出ない様子上記のように塗ります。



④のひっかけ用の木片に表札をひっかけ、接着します。(固定には、強力接着剤の併用が便利です)

⚠️ 門柱、開口部に取り付ける場合のご注意!

表札と門柱の間の目地に水分が入り、冬期に凍結し、表札が割れる可能性があります。
できるならば目地にコーキングシートをおすすめします。



接着剤は、店頭オプションの表札メーカー推奨「強力接着剤」をご使用下さい。

外壁にデコボコ面が大きく、接着剤で取り付けにくい場合は、施工業者、工務店に依頼され、表札の接地面を作っていただくことをおすすめいたします。